ケーブルキャリアMPSP15､20､25､35シリーズ用取扱説明書

本製品の正しい使い方をご理解いただく為に、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。

⚠注意

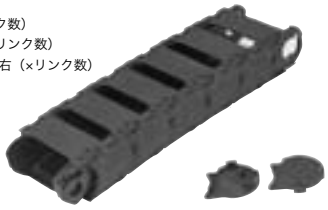
●組立て、分解作業を行う際にはケガをしないよう十分な装備をして行ってください。
●ケーブルキャリアは走行いたしますので、組立てについては説明書を良く読んでご理解いただいた上で行いませんと作動中の分解を引き起こしますので十分に注意してください。
●キャップの取付け、取外しの際、マイナスドライバーの作業時に手をケガをしないようにご注意ください。

1.納入状態

1：ケーブルキャリア本体と取付金具は、別売りです。取付け用金具は、別途ご注文ください。

ケーブルキャリア本体

構成
・本体（×リンク数）
・フラップ（×リンク数）
・Rキャップ左右（×リンク数）

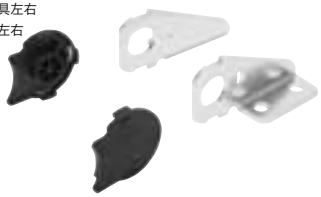


移動端用取付金具

構成
・移動端用取付金具左右

固定端用取付金具

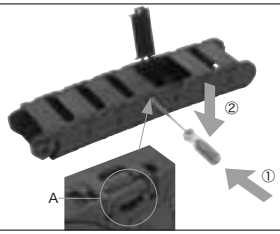
構成
・固定端用取付金具左右
・エンドキャップ左右



2.フラップ開閉

1：図1のように側面のA部へマイナスドライバーを差し込み、押し上げて開け、フラップを上から押さえれば閉じます。
（左右両側面共通開閉）
注）マイナスドライバー先端の幅。
MPSP1520：幅2.5mm、SP2035：幅2.5mm、
MPSP2550・2585：幅3.0mm、
MPSP3580・35105：幅4.0mm

〈図1〉

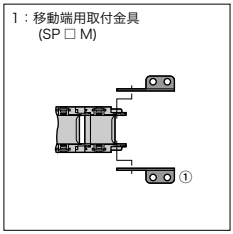


2:フラップは（45°）位に起こして、起こした側へ引っ張ると、取り外すこともできます。（左右両側面共通）

3.取付金具セット方法

1：移動端用取付金具

①Rキャップ側の本体ボスに取付金具の穴を合わせて取り付ける。

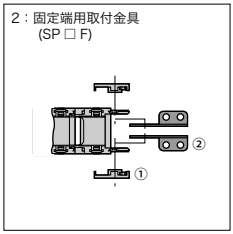


2：固定端用取付金具

①固定端用取付金具（SP□F）に付属しているエンドキャップをRキャップの装着されていない本体にはめ込む。（左右両側共）

②本体へ装着したエンドキャップボスに取付金具の穴を合わせて取り付ける。（キャップの取外し、取付けにつきましては、「キャップ取付け、取外し」の項を必ずご参照ください。）

※.ケーブルキャリア本体には、工場出荷時よりエンドキャップは、外してあります。



4.リンクの増減方法

お客様に納品されたリンク数以外でご使用になる場合は、下記の注意事項をご確認の上、連結又は、切り離し作業を行ってください。

1：リンクの増やし方

①連結しようとするリンク同士のフラップを外す。

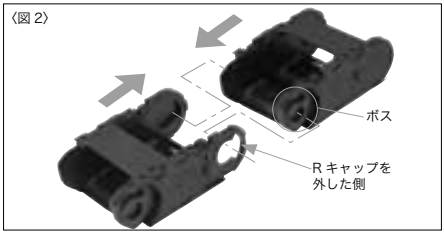
②連結される側の本体片側のRキャップを外す。（キャップ取付け、取外し項をご参照ください。）

③Rキャップを外した側から連結しようとする本体のキャップボスをはめ込み、その後図2のように全体を押し込む。

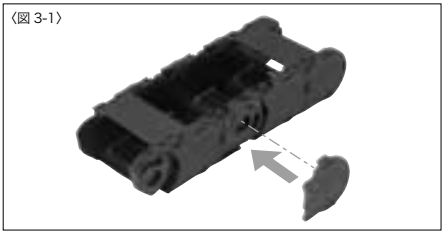
④ボスと穴が確実に連結されていることを確認後、外しておいた片側のRキャップを図3-1のように本体溝形状に合わせて固定用ツメが3ヶ所共本体に完全にかみ合うまで押し込みます。

⑤MPSP15、20、25用フラップは本体ボス方向とR形状が向くように、MPSP35用フラップは、R形状の大きい方が本体ボス方向と向くよう本体ツメにフラップピンが完全にかみ合うまで押し込み、図3-2のように組み付けてください。

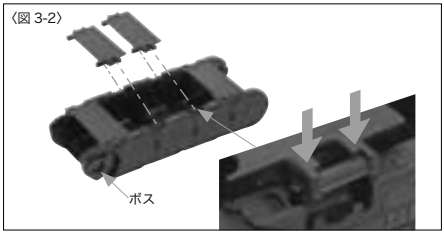
〈図 2〉

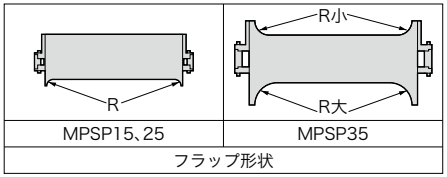


〈図 3-1〉



〈図 3-2〉

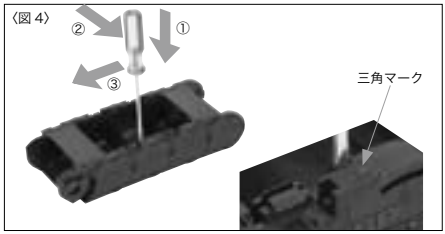




1：リンクの減らし方

①切り離すリンク同士のフラップを外し、図４のように三角マーク位置のリンク隙間にマイナスドライバーを差し込み矢印の方向に倒しながら本体をずらすと片側が外れますので、その後全体を抜き取ってください。（切り離す場合は、Rキャップを外す必要はありません。）

〈図 4〉

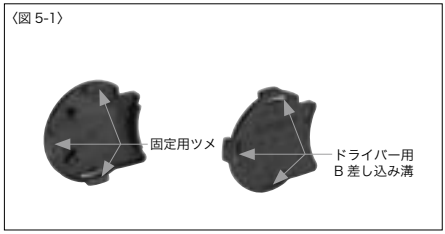


5.キャップ取付け、取外し

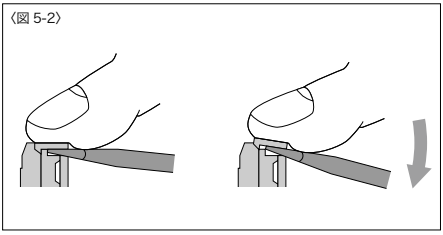
Rキャップとエンドキャップを取付け、外す場合は、図5-1の３ヶ所有るB溝へマイナスドライバーを差し込み、キャップ固定用ツメを図5-2のように親指でツメの外径面を押さえながら図5-3の順番で本体より起こし、キャップを本体から抜き取って外してください。

注）固定用ツメを起こさずにキャップを外すと、破壊します。

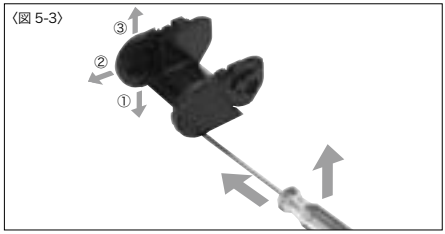
〈図 5-1〉



〈図 5-2〉



〈図 5-3〉



6.ホース･ケーブルの取付け

●チューブ (ホース・ケーブル) の収納量は、ケーブルキャリアの内容量＝内寸高さ (h) ×内寸幅 (w) の 70%以内に納まるようにしてください。
(図８の　　部を参照ください。)

●チューブ (ホース・ケーブル) の直径がケーブルキャリアの内寸高さ (h) に対して 80%以内に納まるタイプを選定してください。(図８を参照ください。)

●内容の違う物 (エアーチューブ・水チューブ・導線等) を一緒に収納する場合は、収納する物の中で屈曲半径が最大の物に合わせ、ケーブルキャリアの屈曲半径を選択してください。

●仕切板を取付ける事により内容物の配列がそのまま維持されます。摩耗、削れ等に対して大変有効です。

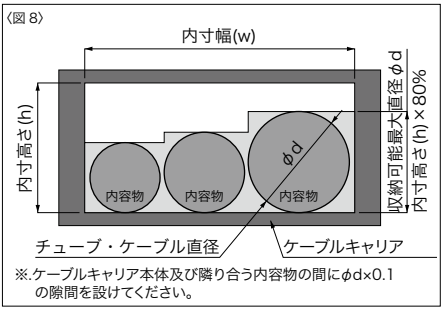
●チューブ (ホース・ケーブル) は、できるだけ水平に並べて交差しないよう、ケーブルキャリアに収納してください。

●チューブ (ホース・ケーブル) は、左右バランス良く配列し、収納してください。

●内容物は上下左右バランス良く配列し、特に直径の違う物の場合は、内容物同士が互いに乗り上げ交差しない直径の配列にしてください。

●内容物に引張りや負荷が掛からないようにする為、ケーブルキャリアの両端部で内容物をしっかり固定してください。

〈図 8〉



※.ケーブルキャリア本体及び隣り合う内容物の間にφd×0.1 の隙間を設けてください。